



CONTENTS

- ・ 図書館長からのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ・ マイライブラリ利用方法のご紹介・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ・ 図書館ニュース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ・ 令和8（2026）年度山口県大学 ML 連携特別展の開催について・・・・・・ 4
- ・ 開館カレンダー（2026 年度後期）・・・・・・・・・・・・・・ 4

図書館長からのメッセージ

口伝から書写へ

図書館長 鈴木 隆泰

インドの古い宗教であるヴェーダの宗教（初期ヒンドゥー教。旧称はバラモン教）では、聖典は書物のかたちではなく、記憶によって伝承（口伝）されていました。文字がなかったからではありません。聖典を記憶の中に閉じ込めることによって、聖典伝承者たち以外には内容を秘密にしたかったからなのです。

「記憶に頼る伝承」というと、みなさんは伝言ゲームを思い浮かべるかもしれませんが。情報（伝言）は、人から人へ伝わるごとにあやふやになっていきます。専門的な言い方をするならば、情報のエントロピーは常に増大するのです。では、ヴェーダの宗教ではどのようにして情報の劣化を防いでいたのでしょうか。それは、「特定の家柄の人々が、集団で記憶を確かめ合いながら、代々伝承していく」というものでした。この「特定の家柄の人々」こそ、祭司階級であるバラモンに他なりません。彼らは聖典の知識・情報を独占することで、身分制度（カースト）のトップに君臨し続けたのです。

この「口伝」という形式は、同じくインドに生まれた仏教にも引き継がれました。ブッダ（釈尊。紀元前 463-383）のことは、出家者グループの記憶の中のみに留めおかれたのです。これが、いわゆる「小乗仏教（成仏へは到れない劣った仏教）」の状態です。

この状況に変化が生じるのが紀元前後です。大乘仏教（成仏まで到れる勝れた仏教）は、口伝から書写へという大きな流れの中に誕生しました。書写物、すなわち書物こそ、それまで閉ざされていた知識を広く開放し、多くの人々に恩恵をもたらすものとなったのです。

書物があるのはあたりまえではないのです。



マイライブラリ利用方法のご紹介

【ログイン方法】

OPACトップ画面右上の「ログイン」または「マイライブラリ」をクリックし、ログイン画面にログイン名とパスワードを入力してログインしてください。

●ログイン名/初期パスワード・・・学 生：学籍番号/帰省先郵便番号（ハイフンなし）

教職員：どちらも職員番号または図書館利用カード番号

【マイライブラリの画面】

①お知らせ：返却期限が近い資料や過ぎている資料がある場合、お知らせが表示されます。

②借出中の資料：現在借出中の資料が表示されます。

延長するボタンをクリックすると、1回に限り図書の貸出期間を延長できます。(図1) 延長期間は、延長処理日から1週間です。雑誌や研究室図書は延長できません。

③入手待ちの資料：予約の状況が表示されます。

予約は蔵書検索（OPAC）の検索結果一覧もしくは詳細画面（図2）どちらからでも行えます。**予約**ボタンをクリックしてください。図書の置き置き期間は1週間です。

④ブックマーク：ブックマークに登録した資料の一覧が表示されます。

⑤履歴：今まで借りた資料の一覧が表示されます。

⑥個人設定：メールアドレスの追加、パスワードの変更等ができます。

⚠セキュリティのため、利用終了時に必ず画面上部の「ログアウト」をクリックしてログアウトをしてください。

図 1

図 2

図書館に美術作品がやってきました

山口県立大学図書館の前館長である横山 正博様より美術作品をご寄贈いただきました。

寄贈されたのは、山口県光市を拠点に活動されている銅版画家 遊 洋子さんの作品「心のほとり」(2002 年)です。

銅版画の特徴である繊細な線描や深い陰影、バリエーション豊かな表現とともに、遊さんが描く世界観をぜひ間近でご鑑賞ください。

作品は図書館 1 階北ゲートを入ってすぐの柱、デジタルサイネージの向かいに展示しています。



遊 洋子(ゆう ようこ)さんプロフィール

神奈川県相模原市出身。棟方志功に魅了され、版画家を志す。

東京版画研究所で銅版画を学んだ後、銀座の画廊での個展開催や月刊誌の表紙に掲載されるなど多岐にわたり活躍。

1997 年、作品制作に使用する重さ 1 トンの「大型プレス機」を譲り受けたことをきっかけに山口県へ移住。

以来、制作と子ども絵画教室を続けている。

オープンキャンパスで図書館見学会を実施しました

2026 年 7 月 18 日(土)、8 月 2 日(日)の 2 日間、山口県立大学のオープンキャンパスが開催され、図書館では学生ライブラリアンによる見学会を実施しました。

8 月 2 日(日)には図書館を盛り上げるために活動している学生協働団体「YPU LEC」による展示も開催され、館内に神社が登場。

図書の展示だけでなく、おみくじや絵馬などの参加型企画、オリジナル御朱印の配布も行いました。

見学に、一休みに、待ち合わせに、読書にとたくさんの方がご利用くださり、入館者数はなんと過去最高の **1,350 人** を記録しました！

暑い中ご来館いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



新着図書、入ってます

カウンター前にある新着図書コーナーには、新しく図書館に入った図書が並んでいます。図書の購入は不定期ですので、図書館に来られた際にはぜひチェックしてみてください。

* 新着図書の情報は、図書館蔵書検索 (OAPC) のトップページでも確認できます。

令和 8(2026)年度山口県 ML 連携特別展を開催します

山口県大学 ML 連携特別展を、令和 8 年 11 月 2 日（月）から令和 9 年 1 月 29 日（金）まで開催します。ML 連携特別展とは、山口県内の大学博物館（Museum）と大学図書館（Library）が連携して、各年度の共通テーマに関連する資料を同時期に展示するものです。今年度の共通テーマは「つくる」で、各館が趣向を凝らした展示を開催する予定です。

当館の展示テーマは、『本からはじまる“わたしの「つくる」”』です。日々ことばを紡ぎ、何かをかたちにしながら、自分自身や未来をつくっているわたしたち。本や資料との出会いを通して生まれる、「つくる」の可能性を感じていただければと思います。

図書館らしく、山口県立大学だからこそできる展示を準備しています。

昨年大好評だった参加型企画も引き続き開催予定ですので、ぜひご参加ください。

開館カレンダー（2026 年度後期）

2026 年度後期（2026 年 10 月から 2027 年 3 月）の図書館開館カレンダーです。

休館日は変更になる可能性があります。図書館ホームページでご確認ください。

10 月							11 月							12 月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4							1		1	2	3	4	5	6
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			
							30													

1 月							2 月							3 月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31								29	30	31				

	開館時間 9:00 - 19:00
	開館時間 9:00 - 17:00
	開館時間 9:00 - 13:00
	休館日

編集後記

本号の標題には、第 5 回「YPU Library フォトコンテスト」で銀賞を受賞した中島彩夏さんの作品を使用しています。

意外と知られていないかもしれないマイライブラリの利用方法についてご紹介しました。「活用術」というテーマの本が出版されるほど奥が深い図書館サービス。他にも紹介したいものがたくさんありますが、本号だけではとても載せきれないのでまたの機会に…… 🙄 【T】